

# あいの



Vol.33

平成30年4月発行



特集

## 糖尿病・内分泌内科 (診療科紹介②)

お知らせ

就任医師紹介

講座・セミナーのご案内

活動報告

作品展示会

当院の数ある診療科を順次ご紹介させていただき、もっと藍野病院の診療を知っていただきたいと思えます。第2回目は『糖尿病・内分泌内科』です。

## 診療科紹介②

# 「糖尿病・内分泌内科」



当院は、日本糖尿病学会認定教育施設Ⅱであり、1型、2型、ミトコンドリア遺伝子異常による other タイプを含むあらゆるタイプの糖尿病患者様の治療を初診、再診を問わず、入院を含めて行っています。指導医1人、専門医3人に非常勤の糖尿病専門医も含め、毎日糖尿病外来を開設しています。療養指導士も外来、病棟、リハビリ、栄養管理科に在籍し、臨床心理士を含めたチーム医療を行っています。治療内容として、1型糖尿病のCSII（皮下連続インスリンポンプ療法）から昨今、種類が多くなった糖尿病治療薬、GLP-1受容体作動薬などの様々な治療薬を使い分けながら、インスリンポンプ連続血糖測定なども積極的に導入しております。さらに、糖尿病網膜症のレーザー手術、糖尿病腎症に対する人工透析、神経伝導速度による神経障害を含む三大合併症の評価、治療を行ない、大血管障害に関しても、冠動脈造影CT、MRI、MRA、CAVIなどで評価を行う設備を有しています。また当院の大きな特徴として、高齢者の増加に伴う認知症合併糖尿病患者評価やコントロールを、大阪医科大学附属病院を含む近隣の急性期病院より多数紹介されており、自宅や施設など退院後の加療を見据えて訪問看護や施設に合わせた治療法を他科の医師、療養指導士、ソーシャルワーカーを含む多職種連携でプランニングし、本人やご家族の希望になるべく添えるような地域密着の全人的な治療経験を豊富に有しています。定期的に糖尿病協会に属する患者会や、勉強会を行い、他院との連携や療養指導士の育成にも力を入れています。

内分泌疾患に関しては、甲状腺疾患は特に超音波検査を中心に積極的に診断加療を行っています。その他にも下垂体疾患である汎下垂体機能不全、尿崩症、副腎不全、副腎腫瘍性病変、クッシングシンドローム、内分泌性高血圧の原発性アルドステロン症など内分泌疾患の診断加療から、電解質異常など原因不明の症候から内分泌疾患の診断を行っています。わからないことがあれば一度ご相談ください。



山本 直宗先生

吉田 麻美先生

永田 浩志先生

王 衣里子先生

吉田 愛先生



## 就任医師紹介

本年4月より入職しました垣内謙祐と申します。平成27年に大阪医科大学を卒業し、初期研修を経て大阪医科大学附属病院神経内科に入局しました。精神疾患を合併する神経疾患は数多くありますが、なかなか経験する機会はなく、当院ではそのような症例を受け持つ機会が多くあるかと思っておりますので、非常に有意義な時間を過ごせると楽しみにして参りました。また、神経疾患のみならず、幅広い内科疾患に対応できるよう心がけて参ります。不慣れな点からご迷惑をかける事もあるかと思っておりますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

かきうち けんすけ  
垣内 謙祐 (神経内科)



本年4月に入職しました小泉千晶と申します。

平成17年に滋賀医科大学を卒業し、初期研修の後、神戸大学病院、光風病院、加西市民病院など兵庫県内の精神科で勤務していました。

患者様やご家族と十分話し合い、より良い治療選択ができるよう、心身両面での総合的な医療ができるようにと思っています。まだまだ慣れない事も多いですが、どうぞよろしくお願い致します。

こいずみ ちあき  
小泉 千晶 (精神科)



本年4月より勤務させていただくことになりました佐野友紀と申します。平成27年に関西医科大学を卒業し、大阪医科大学附属病院での初期研修を経て、膠原病内科へ入局し、1年間の勤務の後、当院で勤務させていただくこととなりました。一般内科を中心に、それぞれの患者様の背景を考慮した診療をさせていただきたいと考えております。丁寧な診療を心がけてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さの ゆき  
佐野 友紀 (内科)



本年4月より入職しました吉田愛と申します。平成27年より大阪医科大学附属病院で初期研修を2年行い、糖尿病代謝・内分泌内科に入局し1年間の研修を経て当院で勤務させていただくこととなりました。

糖尿病の患者様だけではなく、様々な疾患の診療を行い、最適な治療を受けていただけるように努力してまいりたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

よしだ あい  
吉田 愛 (糖尿病・内分泌内科)



4月より勤務させていただくことになりました吉本と申します。これまで大阪医科大学附属病院神経内科で研修を受けておりました。藍野病院では様々な職種の方が密接に連携して患者様、ご家族の方々のご希望に添えるよう日々の診療に取り組んでいらっしゃいます。私も少しでもお力になれるよう、精一杯励みたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

よしもと ゆきよ  
吉本 幸世 (神経内科)



## 平成30年5月～6月 講座・セミナーのご案内

平成30年5月19日(土) 16:00～18:00

場所 TKP ガーデンシティ東梅田バンケット A  
第2回三島認知症多職種連携ワークショップ  
～早期発見・早期治療につなげるために～

総合司会 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)  
対象 医療関係者

平成30年5月19日(土) 13:00～15:00

場所 大阪医科大学 総合研究棟1階 第8会議室  
第11回症例検討と漢方 How to XI

演者 吉田 麻美 (藍野病院 内科副部長・大阪医科大学 漢方外来担当)  
対象 医療関係者

平成30年6月9日(土) 16:30～18:30

場所 ホテルグランヴィア大阪 20F 鳳凰  
第9回 認知症イメージング研究会～かかりつけ医のための認知症診療～  
Opening remarks 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)  
対象 医療関係者

平成30年6月20日(水) 18:30～20:00

場所 藍野病院 5階 多目的室  
パーキンソン病地域連携の会

講演 「これからのパーキンソン病治療では、多職種による『チーム医療』が重要となる」  
演者 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)  
対象 医師・訪問看護・リハビリ・ケアマネージャー等スタッフの皆様



## 作品展覧会を開催しました!



今年も病棟で作成した多くの作品が集まりました!

患者さん、ご家族の方に来院いただき、楽しんでいただけました。



入院のご相談は「地域医療連携センター」まで TEL: 072-627-7611(代) FAX: 072-627-3627

平日(月～金曜日)の20時までは救急患者様に対応できる体制を整えています。